

東和中学校

校歌

作詞 星野哲郎
作曲 山崎正清

一、輪になれ 輪になれ 鍵になれ
大きな輪になれ 鍵になれ
希望と希望 夢と夢
集めてふくらむ 蜂の巣の
真理の扉を たたく朝
潮風うたうよ 東和中学

二、行く手にそびえる 山もある
後ろをさえぎる 海もある
鍛えておこごよ たくましい
体に心は ついてくる
努力でつかめる しあわせを
信じて学ぼう 東和中学

三、樹になれ根になれ 花になれ
大きな実になれ 愛になれ
自分に似合った それぞれの
力を生かして 世の中へ
明るい正しい 美しい
光を投げよう 東和中学

四、きびしくやさしい 父母の
仰げば身にしむ 師のご恩
あふれる自然の したたかに
つまれいそしむ われらみな
使命のおもさに 頬もえる
心のふるさと 東和中学



東和中学校 永遠なれ

東和中学校 校長 岡室 真文



校歌は星野哲郎先生の作詞です。

完成します。卒業後、どこの地で生活しようともこの周防大島は中学時代を過ごした大切な『ふるさと』であり、この東和中学校は唯一の『母校』です。閉校は、母校が閉じられることであり、心の拠り所を失うことにつながるため、寂しさの波が日々大きく広がっていく感があります。しかしながら、言い換えれば、大切な母校の歴史が見事に完成し永遠に刻まれることにもなります。ここに、『東和中学校 永遠なれ』の言葉が浮かんでくるのです。

地域に愛され、輝かしい伝統と校風を創造し力強く歩みを進めてきた『東和中学校』。その歴史の完成に、一瞬でも関わる事ができたことを誇りに思い、しっかりと胸を張る東和中の一員でこれからもありたいと願っています。

TOWANOKIZUN
A 永遠に・・・東和の絆、永遠に



閉校式の様子（校旗納め）



▲閉校式の様子（生徒代表による別れのことば）

東和中学校沿革

昭和41年	旧白木中学校・旧森野中学校・旧沖家室中学校が統合して、東和中学校となる
43年	蜂の巣校舎完成
46年	旧和田中学校と統合
平成13年	連携型中高一貫教育開始
16年	大島郡4町合併により周防大島町立東和中学校となる
17年	小中高連携事業開始
21年	油田中学校および日良居中学校と統合
22年	新校舎完成
令和3年	久賀中学校と安下庄中学校との統合に伴い閉校